

2023.

3.16

会 議 録

第3回多可町立統合中学校開校準備委員会

多可町立統合中学校開校準備委員会

事務局 多可町教育委員会教育総務課

第3回多可町立統合中学校開校準備委員会 会議録

■日時 令和5年3月16日(木) 午後7時30分～午後9時00分

■会場 ベルディーホール会議室

■出席者 26名/29名(敬称略)

【委員】

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	赤松 康弘	副会長	小林 史尚	副会長	前田 洋二

氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
藤原恵美(欠)	布一 和也	橋尾 佐織	藤井 直樹	藤本 市郎
伊藤 聡	藤村 正広	嶋田 章夫	丸子奈々子	橋本 好仙
藤本美由紀	後藤泰樹(欠)	小林 恵子	上山真尚(欠)	板倉 隆善
曾谷 香里	三村 麻衣	田中 敦子	内橋紗弥子	
足立 徳昭	大久保修也	橋本 衛	荻野 学	竹中 裕貴
長澤 高意	神崎 進吾			

役職	氏名
教育長	越川 昌信

【事務局】

役職	氏名	役職	氏名
教育担当理事兼教育総務課長	藤本 志織	学校教育課長	吉田 勇二
教育総務課副課長	山本 聡	学校教育課副課長	吉川 成悟
教育総務課学校園アドバイザー	高見 英明	学校教育課指導主事	山田 明紀
教育総務課主査	有田 好孝	企画秘書課副課長	奥村 祐司
教育総務課主査	畑中 美穂		

【傍聴人】 1名

【議題】

次第3. 専門部会報告・協議事項

1. 次第3(1) 総務部会 制服について
2. 次第3(1) 総務部会 学校名について
3. 次第3(2) 通学部会
4. 次第3(3) 教育・事務部会 制服、校則について

【会議結果】

1. 総務部会から協議内容の報告を受け、協議結果は承認されました。
2. 総務部会から協議内容の報告を受け、協議結果は承認されました。
3. 通学部会から報告を受けました。
4. 教育・総務部会から報告を受けました。

【会議結果】

■会議の経過

次第 1. (事務局)	開会
次第 2. (委員長)	委員長あいさつ 年度末のお忙しい中、また WBC を観たいところお集まりいただき感謝申し上げます。ここまでに各部会、何回も集まり話し合いを重ねてきていただいている。総務部会で制服や学校名の話し合いを重ね、具体的になってくると新しいものを生み出すことは結構楽しいなど思う機会も増えてきた。今日も新しい中学校を創造していくための有意義な話し合いが行われますように、よろしくお願ひしたい。
(議長)	議長(委員長)による進行 ○会議の成立(設置要綱第6条第2項)について →出席者26名、過半数を超えているので会議は成立することを宣言。 ○会議の公開・非公開について →公開会議とする。 ○傍聴の許可について →傍聴者1名。傍聴を許可する。
次第 3. (議長)	専門部会報告・協議事項 総務部会から制服について協議した内容、協議結果について報告をお願いする。
(1) (総務部 会長)	総務部会 【協議内容】 資料1より。 総務部会の開催状況は、第4回部会を1月17日(火)、新制服のパートナー業者選考プロポーザル審査委員会を2月27日(月)に、そして第5回部会を3月7日(火)に開催した。協議の内容については、「制服」と「学校名」について協議を行った。
(総務部 会長)	・制服について 【協議結果】より。制服については、機能性が向上し多様性に配慮した制服に変更し、令和6年度の新入生が購入できるように進めている。新制服に求める機能やイメージカラーを決めるために第2弾アンケートを実施した。 ①第2弾アンケートの結果から、「手入れがしやすい」「動きやすい」「耐久性」「多様性・ジェンダーレスへの対応」「価格面」を業者選考のテーマとした。 ②特に「価格面」は、これまでより少しでも安く、そして近隣の市町に合わせた価格設定とするため、ジャケット・冬用スカート(スラックス)にエンブレム、リボン(ネクタイ)を含めて35,000円を上限に設定した。 ③イメージカラーは「紺系」が最も多く、次いで「どちらでもよい」「黒系」「グレー系」の順だった。 ④2社による選考プロポーザルを実施し、パートナー業者を兵庫菅公学生服(株)(兵庫県姫路市)に決定した。 ⑤制服は校則と関係があるので、デザイン等の決め方については、教育・事務部会でデザインや仕様の案を検討し、総務部会で意見することとした。

	<p>⑥そして、最終的には開校準備委員会に報告し、承認を得る流れで進める。</p> <p>⑦新制服のデザイン最終決定時期は、令和5年6月末となる。 詳細については、事務局から説明する。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>資料2より。アンケート結果から、「手入れがしやすい」「動きやすい」「耐久性」「多様性・ジェンダーレスへの対応」「価格面」を新制服に求める機能や条件とした。イメージカラーを「紺系」とした。特徴的だったのは、中学校教職員では「多様性・ジェンダーレスへの対応」が上位で、生徒では「デザイン性」が上位にきていた。デザインはこれから子どもたちの意見も聞きながら決めていくこととして、保護者の意見、学校の意見を反映させたテーマ設定とした。イメージカラーは、どの世代も「紺系」が多い結果となった。</p> <p>資料3より。パートナー業者は審査委員会で「兵庫菅公学生服株式会社」に決定した。カンコー学生服から提案のあった企画提案書の20ページに、全体を紺のイメージとして、スラックスやスカートに豊かな自然の緑と雪や杉原紙をイメージさせる白を取り入れたデザインとなっている。</p> <p>実際に審査した委員の皆さんに良かった点などを説明いただきたい。</p>
<p>(審査委員会参加者)</p>	<p>(審査委員会参加委員による報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際にジャケットを着用したが、伸びが良く、軽く、着心地がよかった。 ・水とケチャップでの撥水加工・防汚機能の実演や100回洗濯後のプリーツスカートの型崩れやジャケットの傷みも無く、手入れがしやすそうだった。 ・アンケート上位の制服に求める機能をすべてクリアしていた。 ・現行の夏の半袖ポロシャツと同じもので、長袖を提案されたのがよかった。 ・夜の暗さや寒さなど多可町のことをきちんと調べて、男女兼用ブレザーや反射材を提案するなど、対応の誠実さが伝わった。 ・これまでの販売店とのつながりもあり購入しやすい。 ・アフターケアも安心できた。
<p>(事務局)</p>	<p>資料3の裏面より。新制服決定までのスケジュール。</p> <p>4月から5月にかけて、教育・事務部会と総務部会でパートナー業者とともにデザインや仕様について決めていく。そして、第4回の開校準備委員会で状況説明とデザイン等の決め方について報告できたらと考えている。例えば、近隣の市町では、何パターンかのデザイン候補を提案し、小学生（これから制服を着る世代の子どもたち）や保護者の投票で決めるなどの方法があるようだ。どのようにして最終的に決定するのかは、教育・事務部会と総務部会で連携し決めていきたいと思う。</p> <p>そして、6月末までに制服のデザインを決定したい。協力をお願いする。</p> <p>委員のみなさんには、カンコー学生服から提案されたサンプルに対して、印象や感想などをお聞かせいただきたい。アンケートの意見を参考に、パートナー業者から新たに何パターンかの提案を受けるので、記入してほしい。</p>
<p>(総務部会長)</p>	<p>以上が「制服」について総務部会での協議結果の報告になる。 ご承認をいただきたい。</p>
<p>(議長)</p>	<p>通学部会の皆さんを中心に、提案されたサンプルを近くでご覧ください。</p>

	<p>※委員のみなさんに、新制服のサンプルを試着などしてもらおう。</p>
(議長)	<p>ここで新制服のプロポーザルで審査いただいた立場から、追加説明なり、感想なり、教育・事務部会からみなさんにお伝えすることがあったら、報告してほしい。</p>
(教育・事務部会長)	<p>審査委員会では、求める機能を考慮した上でパートナー業者を選んだ。今後、教育・事務部会で細かい所を決めていきたい。</p>
(議長)	<p>総務部会の制服についての報告・協議結果並びに教育・事務部会の報告について、質問や意見はないか。新制服サンプルの感想やデザイン決定の要望などないか。</p>
(委員)	<p>スラックスとスカートでデザインが違うのはなぜか。</p>
(事務局)	<p>スラックスも緑と白が配色してあって、落ち着いたデザインになっている。</p>
(委員)	<p>想像していたよりも軽くて柔軟性があっていいなと思った。</p>
(委員)	<p>制服は動きにくくて窮屈なイメージだったが、着てみると動きやすく、成長期の中学生にはとてもいいと思う。</p>
(委員)	<p>男女兼用のジャケットを着たが軽くて、どう動いてもストレスが無く動きやすい。子どもたちの制服が嫌いな理由は「窮屈だから」だったので、これだと喜ぶと思う。スラックス柄のスカートも見てみたい。</p>
(事務局)	<p>スカート柄のスラックス、スラックス柄のスカートをパートナー業者へ要望する。</p>
(委員)	<p>中学校に入学するのが楽しみになる、憧れの制服になっていいと思う。色落ちは少しするようだが、洗濯しても型崩れも少ないようなので、いいかなと思う。</p>
(委員)	<p>ストレッチ性があって材質的にはいいと思うが、中学生の段階ではブレザーは早いと感じる。ジェンダーレスにこだわりすぎなくてもよいのでは。形から入ると別の問題が生じないか。もっと内面から、教育の場でジェンダーレスの理解を深めた上で、検討するべきではないかと思う。ジェンダーレスな制服が必要という理由で、制服を変更するということは一考するべきだと思う。</p>
(議長)	<p>事務局から何かあるか。</p>
(事務局)	<p>ジェンダーレスへの対応が必要という理由で制服を変更すると、違った見方をされてしまう可能性があるため、変更に際しては、機能性を重視して、スカートだと寒いから、動きにくいから、いろいろ選べるなど発信の仕方を工夫したいと考えている。</p>

(委員)	デザインはいいと思う。機能的にもいいと思う。
(委員)	伸縮性も確認出来たし、成長に合わせて丈直しにも対応できる点。ジェンダーレスを言われているが、同じ制服だと使い回しができて経済的にもありがたい。
(委員)	機能、素材、着心地は良さそう。しかし、ジェンダーレスを気にしすぎるあまり、男性だったらこう、女性だったらこうという形があるように感じる。ジェンダーレスを意識して考えるのであれば、全員ズボンでリボン無し、全員ネクタイの方がいいのではないか。逆に男子がスカートを履きたいと言われたときにどうしますか？と考えたら、全員ズボンでネクタイにした方が差別的なことがないと思うし、異性の姉弟でお下がりが着られるのであればいいと思う。
(委員)	リユースも必要ではないか。
(議長)	校長の中で何かこの件について意見はないか。 (意見なし)
(議長)	ここまでで何か質問はないか。 (質疑なし)
(議長)	【採決】 総務部会及び教育・事務部会の制服について、協議結果を承認してもよいか。 ・・・挙手多数・・・
(議長)	制服の協議結果について承認された。制服については、その内容で進めていただきたいと思う。この件に関しては、総務部会と教育・事務部会と連携し、引き続き協議をお願いしたい。
(議長)	次に総務部会から学校名について、協議した内容、協議結果について報告をお願いする。
(総務部会長)	・学校名について 【資料1】 の2ページより。 学校名については、3月7日の総務部会において、第1次選定、第2次選定を行ったので報告する。 まず応募状況ですが、102名の方から39種類の学校名の応募があった。 第1次選定では、投票により39学校名から10学校名に選定した。委員12名で一人10票ずつ持ち票として合計120票を投票した。委員の思いを票数に反映させるため同じ学校名に最大3票投票できるようにし、得票数の多い順番に10学校名を選定した。 次に、その中から第2次選定として投票を行った。委員12名で一人3票ずつを持ち票として合計36票を投票した。同じ学校名に最大2票投票できるようにして投票した。結果、多可中学校18票、多可みらい中学校6票、多可町中学校5票、たか中学校3票、翠明学園中学校2票、多可学園中学校1票、多可町みらい学園中学校1票となった。

その上で、総務部会で協議した。選定要領では3学校名程度を選定するとしていたが、【資料4】の学校名に込められた思いなどを参考にしながら協議し、その結果「多可中学校」「多可みらい中学校」「多可町中学校」「たか中学校」「翠明学園中学校」の5学校名を開校準備委員会に提案することとした。理由は2つある。一つ目は委員の1票の重みを重視し、2票以上獲得した学校名を候補としてはどうかという意見、二つ目はいろいろなタイプの学校名を候補としてはどうかという意見。これは、「多可」「たか」のみの学校名、「多可」に「町」や「みらい」などプラスしてある学校名、そして「多可」の入っていない学校名を提案するということ。この2つの理由から5学校名を提案する。みなさんのご意見を聞かせたい。

そして、今後のスケジュールについては、次回6月に開催する第4回開校準備委員会で最終決定する予定にしている。周知方法は、広報たか4月号やホームページ。委員のみなさんには、それまでに、各団体に周知していただいて、みなさんの意見や傾向を把握していただければと思う。

承認をいただきたい。

(議長) 総務部会の学校名の協議結果について、ご質問やご意見はないか。

(委員) P T A等で周知とあるが総会で模擬投票して、集約しても良いのか。学校単位で判断しても良いのか。

(委員) 子どもたちの意見も、住民の意見も必要かなと思う。模擬投票でもいいのかなと思う。5つぐらいの候補がちょうどいいのではないかなと思う。

(議長) 模擬投票の結果をどう扱うのかも考えておかなければならない。

(委員) 候補名を周知して終わるのか、意見を聞くのか。周知するからには、意見を求める必要があるのではないかな。その場にいる人の意見を聞くだけでいいのかな、模擬投票の結果は関係ありませんと断ってから実施するなどしなくてよいのか。周知するだけなら広報やホームページで公表するだけでよいのではないかな。わざわざP T A総会や区長会などでお知らせしなくてもよいのではないかな。

(事務局) 周知をお願いする思いは、当然広報やホームページで発信するが、決定の経緯などを広く知っていただくことが大切だと考えている。新聞なども活用しながら、あらゆる媒体を使ってきめ細やかな周知をしたいとの思い。総会などで結論を出すことは想定していないので、できる限り皆さんの意見や思いを聞いていただいた上で、第4回開校準備委員会の場で、委員の皆さんに決めていただきたいと考えている。

(議長) 提案している決定方法としては、5学校名を次回の開校準備委員会で、投票により決定するという流れだった。模擬投票で決めるという提案では無かったはずだ。だから、模擬投票の性格をしっかりと考えておかないといけない。当初の決め方の提案と違いますが意見はありませんか。

(委員) 最終の決定方法はどうか。

(事務局) 最終選定は開校準備委員会で決定するとしている。総務部会で決めた学校名の候補を投票で決めるとしている。投票による決め方も過半数を超えた学校名としている。過半数を超えなかったら、上位の学校名で決選投票を行うこととしている。前回の開校準備委員会と総務部会で決めていただいた内容に沿って実施する予定。

	学校名の最終決定は、議会の議決が必要。開校の直前令和7年9月又は12月の議会において正式に決定する。それまでは、学校名候補となる。
(委員)	他府県の事例のように、混乱が起きないように進めてもらえば良い。
(議長)	P T Aや区長会などで周知した上で、模擬投票をするかどうかの結論を出したいと思う。P T Aとしてやってみたいか。
(委員)	中学校では、統合中学校と関係がない保護者が多いため、模擬投票をしても責任のある結果が得られるかわからない。周知で良いと思う。
(委員)	自分の子どもが統合中学校に通うかどうかは大きな要素。責任を持って選べるかどうか。5学校名が候補であることを総会で報告すれば良いと思う。
(委員)	町から5学校名を周知される場合は、議会に提案する学校名候補は、開校準備委員会の投票で決定するという事も併せて広報するのか。
(事務局)	「開校準備委員会で決定する」と記載して広報する。
(委員)	決め方も書いておかなければ意見も言えない。候補がどれだけあって、これに決まったと言うだけでは意見も言えない。個人的にこの学校名が良いと思って投票するのか、代理人として投票するのか。自身の所属する団体の意を受けて投票するのが一般的だと思ったので、模擬投票してもいいのかなと思った。
(委員)	模擬投票をするのであれば、各学校で判断するとかはやめて、一律でお願いしたい。私は模擬投票しなくても周知するだけでいいと思う。5学校名が決まりましたと総会で報告して、意見があればその時に聞くなどすればいいと思う。模擬投票はしなくて良いと思う。
(委員)	キッズランドかみの総会は5月なので、総会もするかわからない。
(委員)	キッズランドやちよの総会はしないので意見は聞けない。中学校のこととなるとまだ先なのでピンとこない。
(委員)	模擬投票は難しい。周知だけでいいと思う。
(議長)	模擬投票無しでよろしいか。
(委員)	なしでよい。
	【採決】
(議長)	それでは総務部会の学校名について、協議結果を承認してもよろしいか。 ・・・挙手多数・・・
(議長)	学校名の協議結果については承認された。学校名については、5案で提案することとし、次回第4回開校準備委員会で最終決定する。みなさんには、それまで各団体において意見をある程度把握していただきたい。その方法について投票はしないということでお願いする。

<p>(2) (議長)</p>	<p>通学部会 次に、通学部会から協議された内容について報告をお願いする。 まず初めに、企画秘書課から新しいコミバスのルート案について説明を受けたいと思う。</p>
<p>(企画秘書課)</p>	<p>・公共交通の検討状況について 既存の路線バスも活用しつつ、新たに5路線の開設又は増便を考えている。山寄上から国道を通り統合中学校へ向かうルート。杉原谷小校区の生徒でほぼ満席となるため、加美中学校を起点に松井小校区の生徒を乗せるルートを増便する。八千代プラザから大屋に向かうルートと八千代小学校から上三原を経由するルートを新たに開設し、現行の多可八千代線を活用し、合計で5ルートを考えている。山寄上から概ね40分程度、八千代区の3路線は概ね30分程度で通学できるように設定し、町内30分～40分程度で統合中学校に通学できるように検討している。通学部会の考えとも概ね合致していると考えている。</p>
<p>(議長)</p>	<p>引き続き、通学部会から報告をお願いする。</p>
<p>(通学部会長)</p>	<p>資料1の3ページより。 バスのルート案の確認。中区の自転車通学の通学路について協議をした。バス通学についてはどのエリアを結ぶなどルートについての課題があったり、加美区では国道をメインにバスが走るの、国道まで集まってもらう必要があったり、八千代区でも同じような状況がある。バス停など各区それぞれの課題があり、もう少し時間をかけて検討していく。</p>
<p>(議長)</p>	<p>・ぽっぽの道から統合中学校への乗り入れルートについて 中区では、南から来る子どもたちをどこから新中学校に進入させるかを検討している。通学部会でも資料6のとおり3案を希望したが、それぞれに課題があり、第4案を検討中。課題については資料1の4ページに記載している。通学路についてはもうしばらく時間が必要と考えている。通学部会は3月23日に再度検討する予定。協議結果はなし。</p>
<p>(議長)</p>	<p>通学部会の報告について、質問や意見はないか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>加美区は国道までの移動は自転車。集まるバス停に駐輪場等が必要、雨に濡れないバス停が必要。どこまで集約し乗り場を作るかも検討していく必要がある。</p>
<p>(議長)</p>	<p>通学部会については、特に承認事項はないので、引き続き協議をお願いする。</p>
<p>(議長)</p>	<p>最後に全体を通して、質問や意見はないか。 (質疑なし)</p>
<p>(議長)</p>	<p>以上をもって議事を終了する。</p>
<p>次第4. (事務局)</p>	<p>その他 初めに学校教育課長から、4月からの教育・事務部会の組織体制(案)について説明する。</p>

(学校教育課長)	資料5より。 現在、総務部会と通学部会が動いている。学校の教職員で組織する教育・事務部会を本格的に令和5年度から立ち上げる。領域部会を8つ立ち上げ、それぞれ教職員が所属し協議していく。生徒指導部会はすでに制服の関係で2回会議をしているが、本格的には令和5年度から動いていく。
(事務局)	事務連絡 ①第4回開校準備会について ②総務部会の開催について ③通学部会の開催について ④報償費について ⑤委員の交代について ⑥新制服サンプルアンケート
(事務局)	何か質問はないか。 (質疑なし)
(事務局)	全体を通して、何か質問などはないか。 (質疑なし)
次第5. (事務局)	閉会 副委員長より閉会のあいさつ。
(副委員長)	組織によっては交代の方もいる。これまでありがとうございました。資材の高騰や人手不足により学校の建設が遅れ、開校が遅れたりしている。気になるところだ。余裕を持って計画してほしい。今後、見通しなどを情報提供してほしい。本日はありがとうございました。